電子情報通信プログラム
3年 前田英行



CTFの問題ジャンル

- Reversing
- Pwn
- Crypto
- Web
- Network
- Forensics

大体こんな感じ

CTFのWeb/Network分野について

Web

>Webアプリケーションの脆弱性を攻撃しflagを取得する問題

Network

>ネットワークパケットを解析し、問題によってはサーバに接続してflagを取得する問題

CTFのWeb/Network分野について

なので、

攻略対象とするサーバやウェブページの構成を把握し,攻略のとっかかりとなる脆弱性を発見すること大事

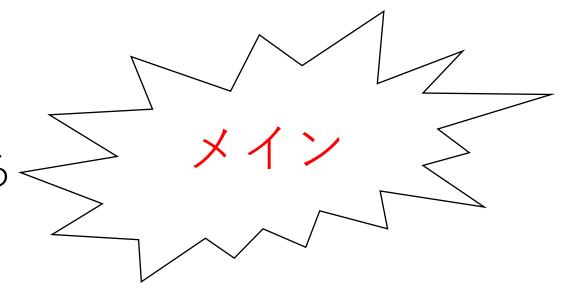
→従って、ネットワーク通信への理解はもちろん のこと、php やjavascript といった言語への理解も 必要となる. CTFのWeb/Network分野について

OSI参照モデルやTCP/IPとかやってきた

今日は、通信のやり取りを見てみよう!

今回の目標

• 通信の内容を目でみる



- Wiresharkとは何かを知る
- Wiresharkで出来ること&そのやり方を知る
- 日常の通信を覗いてみる
- CTFでの使われ方を知る (ハンズオン)

Wiresharkとは

Wireshark = ネットワークパケットをキャプチャ

して分析するツール



無料で、とても簡単に使えるのでメッチャ便利。 Kali-linuxにも標準で入っているぐらいいろん な人が認めるいいツール

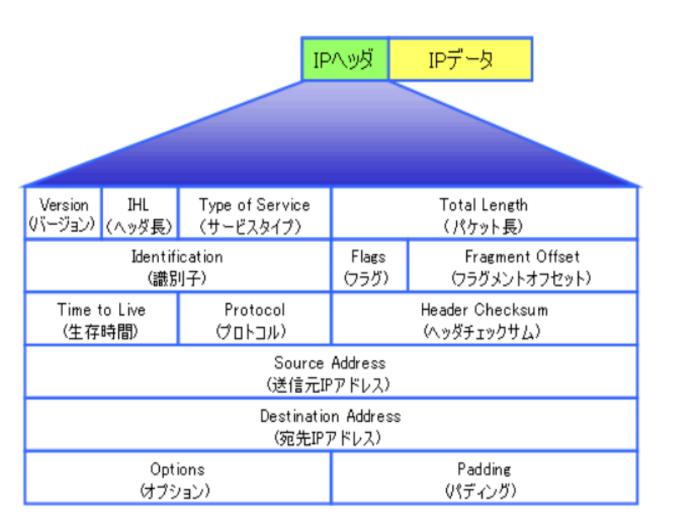
ネットワークパケット

- ・パケット

携帯を契約する時とかに聞いたことあるかも・・

通信では、このパケットにデータを分割して行われる

1パケットの中身



IPヘッダ:色々入ってる

IPデータ

:分割された送りたいデータ

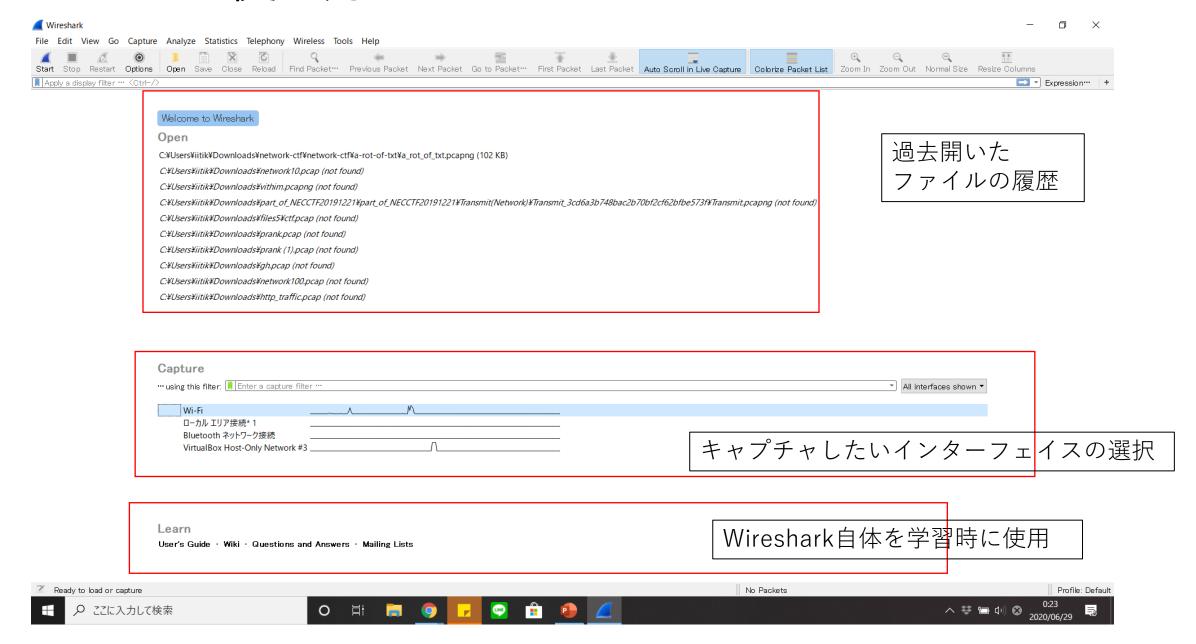
他のプロトコルの時は、ヘッダ を色々つけることで他のプロト コルヘッダをつける

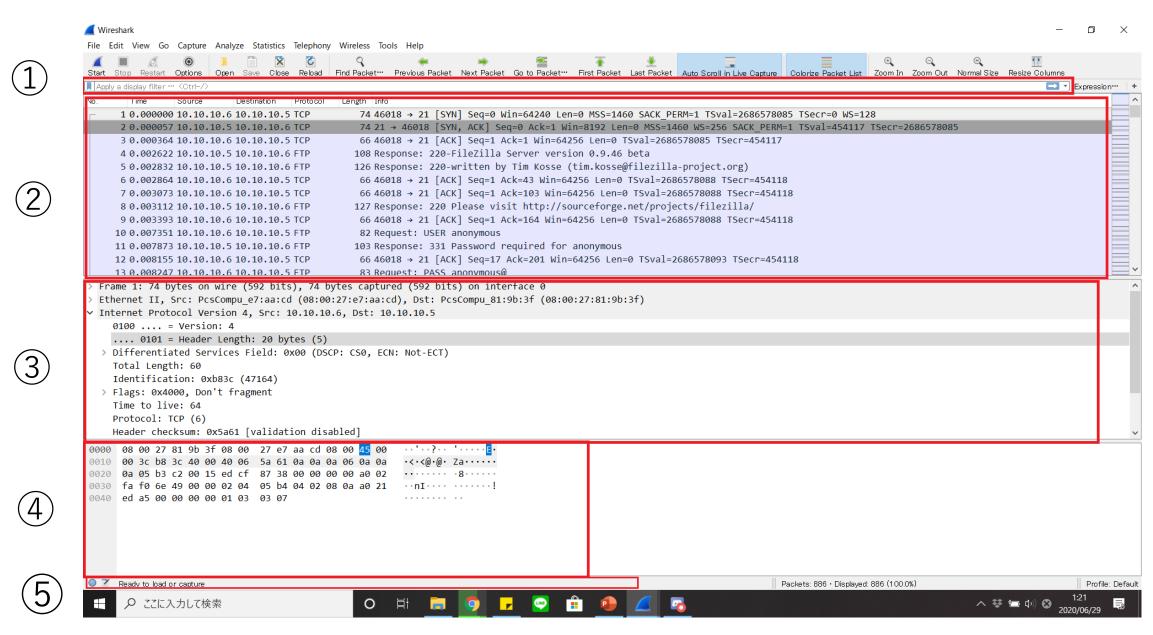
つまり

・Wiresharkは、 数字の羅列であるパケットの やり取りの中身をわかりやすく 表示してくれる!!

Wiresharkで出来ること

- パケットのキャプチャ
- パケットをを様々な条件で絞り込み
- パケットの並び替え
- ・パケットの統計作成
- 送信したファイルの復元
- USBやBluetoothのネットワーク以外のプロトコルも解析できる





- ①表示フィルタツールバー パケットの絞り込みに使用
- ②パケット一覧1行が1個のパケットを表す
- ③パケット詳細部 選択したパケットの詳細が表示
- ④パケット倍列部パケットの中身が表示される
- ⑤ステータスバー パケットの状態が表示される。コメントも付けられる

画面のレイアウト変更

メニューの編集(edit) > 設定(Preference) > 外観 (Appearance) > レイアウト

好きなものに変更してください

Wiresharkの使い方 ②パケット一覧

| 列の名前 | 表示内容 |
|-----------------|--------------------------------|
| No(番号) | パケットの通し番号。要求と応答矢印で表示した りする。 |
| Time(時間) | キャプチャした時刻を表示 |
| Source(送信元) | パケット送信元のアドレス |
| Destination(宛先) | パケットの宛先アドレス |
| Protocol(プロトコル) | 上位レイヤのアドレス |
| Length(長さ) | パケットのサイズ |
| Info | パケットの概要表示 |

Wiresharkの使い方 ③パケット詳細部

②のパケット一覧部で選択したパケットの内容をより詳細に表示する。ヘッダやフィールドの値が表示される。

Wiresharkの使い方 ④パケット倍列部

パケットのアドレス 16進数ダンプ(実際のデータ内容) ASCII表示(データ内容を文字で表す)

Wiresharkの使い方 メニューバー

File Edit View Go Capture Analyze Statistics Telephony Wireless Tools Help

File

Capture(キャプチャ) パケットキャプチャの開始・終了・編集を行う。 Analyze(分析) フィルタの設定やパケット解析を行う Statistics(統計) プロトコルごとの統計、分布などの統計情報を表示 する

Telephony (電話) VoIPに関する統計表示 Wireless (無線)

Tools

Wiresharkの使い方 メニューバー > File

File>Object Exprt > HTTP

キャプチャファイルから含まれる文書や画像ファイルを抽出できる

Wiresharkの使い方 メニューバー>File > View

File>Object Exprt > HTTP

HTTPで行われたキャプチャファイルから含まれる文書や画像ファイルを抽出できる

View > Colorize Conversation プロトコルの対話部分を色付けしてくれる。

Wiresharkの使い方 メニューバー> Statics

Statics>Protocol Hierarchy(プロトコル分析) プロトコル分布をツリー形式で表示。

Statics>Conversations (会話) パケットキャプチャを2点間の通信に分類し、バイト数上位から表示

Statics>Endpoints (終端)
パケットキャプチャを端末ごとに分類し、バイト数上位順から表示

Statics>Packet Length (パケット長) パケット長を元に分類し、統計的に表示

Wiresharkの使い方 メニューバー> Statics

| Protocol Hierarchy (プロトコル分析) | プロトコル分布をツリー形式で表示。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| Conversations(会話) | パケットキャプチャを2点間の通信に分類 し、バイト数上位から表示 |
| Endpoints(終端) | パケットキャプチャを端末ごとに分類し、 バイト数上位順から表示 |
| Packet Length (パケット長) | パケット長を元に分類し、統計的に表示 |
| I/O Graph(入出力グラフ) | 送受信の通信料をグラフで表示。 |
| Service Response Time (サービス応答時間) | リクエストとそのレスポンス間に要した 時間で表示 |

Wiresharkの使い方 ①表示フィルタツールバー

表示フィルタ
ip.addr== 10.255.255.255

(例 ipアドレスで絞り込みをかけたいとき)

Wiresharkの使い方はこれで終了

ただ、説明していないことも多いので、一通り慣れて暇だったら 他の機能も調べてみてください・・・

日常の通信を覗いてみる

最初に注意点

以外に重いので、他のアプリ使ってたら終了しといてください 通信してそうなアプリは、出来る限り切る。 日常の通信を覗いてみる パケットキャプチャを開始する

手順

- 1.メニューバーのキャプチャ>オプションを押す
- 2.入力欄でキャプチャしたいインターフェイスを選ぶ (通信を行っているものを選ぶ)
- 3.出力欄でパケットの保存する先を選ぶ
- 4.Webブラウザを起動して、好きなホームページを閲覧する。

実際にやってみよう!!

問題

1つだけ認証が通っている通信があるのでその時のpassword を探してください

パケットを眺めてみる

| 30 21.267225 | 127.0.0.1 | 127.0.0.1 | TCP | 56 [TCP Window Update] 80 → 50955 [ACK] Seq=1 Ack=1 Win=408288 Len=0 TSval=519241301 TSecr=519241301 |
|--------------|-----------|-----------|------|--|
| 31 21.267330 | 127.0.0.1 | 127.0.0.1 | HTTP | 742 POST /ctf_web/login/index.php HTTP/1.1 (application/x-www-form-urlencoded) |
| 32 21.267362 | 127.0.0.1 | 127.0.0.1 | TCP | 56 80 → 50955 [ACK] Seq=1 Ack=687 Win=407584 Len=0 TSval=519241301 TSecr=519241301 |
| 33 21.273358 | 127.0.0.1 | 127.0.0.1 | HTTP | 1120 HTTP/1.1 200 OK (text/html) |
| 34 21.273385 | 127.0.0.1 | 127.0.0.1 | TCP | 56 50955 → 80 [ACK] Seq=687 Ack=1065 Win=407232 Len=0 TSval=519241307 TSecr=519241307 |
| 35 26 275067 | 127 0 0 1 | 127 0 0 1 | TCD | 56.80 - 50055 [FIN ACK] Seg=1065 Ack=687 Win=407584 Len=0 TSval=510246205 TSecr=510241307 |

POSTメソッド & 200 OK

/ctf_web/login/index.php なんか認証してるみたい

こんな通信ばっかり

フィルタ機能を使ってみる。

表示フィルタのとこで「HTTP」と入力

1つずつ見てると

HTTP/1.1 302 Found /ctf_web/login/main.php

/ctf_web/login/logout.php

ログインに成功してるみたい

302 Found の送受信されたTCPデータを見てみる

302 Foundのパケット上で左クリック Follow(追跡) > TCPストリーム

```
✓ Wireshark · TCP ストリーム (tcp.stream eq 7)を追跡 · sample.pcap

POST /ctf web/login/index.php HTTP/1.1
Host: 127.0.0.1
Connection: keep-alive
Content-Length: 63
Cache-Control: max-age=0
Accept: text/html,application/xhtml+xml,application/xml;q=0.9,image/
webp,*/*;q=0.8
Origin: http://127.0.0.1
Upgrade-Insecure-Requests: 1
User-Agent: Mozilla/5.0 (Macintosh; Intel Mac OS X 10 10 5) AppleWebKit/
537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/45.0.2454.99 Safari/537.36
Content-Type: application/x-www-form-urlencoded
Referer: http://127.0.0.1/ctf web/login/index.php
Accept-Encoding: gzip, deflate
Accept-Language: ja,en-US;q=0.8,en;q=0.6
 Cookie: PHPSESSID=8k60ueo0mmrk8u5d5it2id88r2
name=test&password=c2bd8772532521ef2e127c020503f09f&login=loginHTTP/1.1
DAD EAUND
Date: Fri, 25 Sep 2015 11:57:10 GMT
```

今回のFlag

c2bd8772532521ef2e127c020503f09f

問題を解く際の注目するところ

怪しい通信はないか? 例、認証がそこだけ通ってるor通ってない データ量が多い プロトコルが違う などなど

今回の問題は、通信の内容が簡単にわかった

それは、暗号化するプロトコルを使ってないから 暗号化しないプロトコル=http,FTP,telnet,smtp

暗号解読はcrypto分野なのでそっちに任せましょう

データのやり取りするのはプロトコルを意識する (FLAGは基本データなので) 例、TCP、FTP、SMTP

暗号化されていないプロトコルを見る

プライベートIP同士のやり取り →作問者が意図的に発生させた可能性あり

ポート番号を意識する →プロトコル毎に使うポート番号は一般的に決まってるので、それ以外が使われてたら怪しい Wiresharkの使い方 ④パケット倍列部

パケットのアドレス 16進数ダンプ(実際のデータ内容) ASCII表示(データ内容を文字で表す)

参照サイト

1パケットの中身

https://www.itbook.info/study/p87.html

Wireshark O Wikipedia

https://wiki.wireshark.org/

いろんなパケットキャプチャのデータが記録されてるなど、便利な情報が いろいろある

問題の解説

https://www.slideshare.net/ctf4b/ctf-for-60147258?ref=https://kyonta1022.hatenablog.com/entry/2018/05/14/003422

では、次は実際に問題をみんなでやってみましょう